

釧路ガスの環境授業「ブルーカーボン」ってな～に？ 実施報告



# みんなの絵で とろろの海をゆたかにしよう!!

## ～釧路ガス昆布の森プロジェクト～

開催場所: 北海道教育大学 附属釧路義務教育学校 前期課程 開催日: 2024年12月10日(火) [全学年対象: 282名]

### 地球温暖化って？

人間の活動によって二酸化炭素などが大気中に放出され、地球全体の平均気温が上昇していくことです。気温が上昇すると、氷河がとけて海面が上昇したり、異常気象が起こる可能性が高まります。

### 地球温暖化をとめるには？

地球上の草や木、海にある海藻たちは二酸化炭素を吸収して酸素や栄養にかえてくれます。しかし私たちの生活からはたくさんの二酸化炭素が出てしまします。緑や自然を守り、増やしていく活動が必要になってきました。

### ブルーカーボンとは

地球のおよそ70%は海です。海は海藻たちは、陸地の植物の2倍以上もの二酸化炭素の吸収が可能です。すごいんですね！  
広い海でコンブなどの海藻たちがのびのび育つことは、地球の元気に繋がっています。

### なぜコンブなの？

北海道の海沿いでは「コンブ」がたくさんあります。北海道のコンブは料理のダシとして人気で、地域経済にとっても大切なものです。また、コンブはほかの海藻と比べて二酸化炭素を多く吸収することでも知られ、「食べておいしく、環境にもいい!」と、大注目です!

### ブルーカーボンクレジットについて

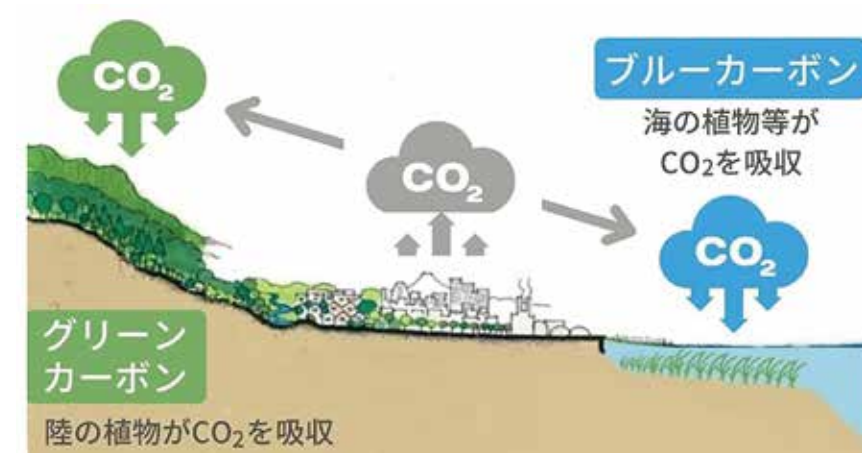
カーボンクレジットのひとつで、ブルーカーボン生態系が吸収した CO2 を定量化しクレジットとして取引できる制度です。クレジット化することで企業・団体は売却益を得られ、購入者はカーボン・オフセットなどに活用できます。



授業の様子と  
放流作業の  
様子をご紹介します!

未来の地球を  
守るため  
みんなで力を  
合わせよう!!

### 今、注目の「ブルーカーボン」



### カーボン オフセット について

カーボンオフセットとは、企業等が排出した CO2などの温室効果ガスについて、ほかの場所での排出削減や吸収に貢献する事を通じて、埋め合わせる（一部相殺する）取り組みのこと。

### 「カーボンオフセット」



### 釧路ガスが目指す姿 (ブルーカーボン事業の最終目的)

漁業支援 地域創生・活性化 域内循環 ブルーカーボンに関する環境整備 ビジネスモデルの構築  
本格養殖拡大へステップアップ『養殖事業化』



### みんなの活動が新聞記事になりました!

釧路ガスは2024年12月10日、ブルーカーボンで海を守るという「釧路ガス昆布の森づくり」をテーマにした環境授業を道教育大附属釧路義務教育学校前期課程で行った。

### 新聞 釧路 SENSHIN

ブルーカーボンで  
海を守る

2024年12月11日  
釧路新聞掲載

